

## 令和2年度第1回長崎県後期高齢者医療広域連合懇話会 開催結果概要

- 1 開催日時 令和2年7月3日（金）13時57分から15時41分まで
- 2 開催場所 長崎市栄町4番9号 長崎県市町村会館 4階 第1会議室
- 3 出席委員 9名  
山崎会長、永峯副会長、宮田委員、伊藤委員、永淵委員、  
藤井委員、俣野委員、堀委員、宮本委員
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議の概要

### （1）議題等

第1号 新型コロナウイルス感染症対応に関する施策について

第2号 令和2・3年度の保険料について

第3号 第2期データヘルス計画の評価について

### （2）委員からの主な意見

第3号 第2期データヘルス計画の評価について

- ① 健康診査事業、訪問指導事業などの評価について、費用対効果をより意識しなければならないと考える。
- ② 自治体規模の大きい長崎市や佐世保市に重点をおいて、受診率を向上させれば、全体の数値が大きく向上する。
- ③ オーラルフレイルの対策として、口が弱くなると、どうなるのかを分かりやすく説明することが必要。
- ④ 口腔ケア事業の訪問型を開始しているが、問い合わせが少なく、どこかで周知する必要がある。
- ⑤ 受診率の向上のため、ハガキで直接通知を行う、老人クラブ連合会を通じて案内するなど、様々な方法を実践してほしい。
- ⑥ 受診率の高い市町の取り組みについて、広域連合を通じて、他の市町に周知したほうがよい。
- ⑦ 評価の低い項目について、下半期はPDCAサイクルに基づいて、見直しを行うようにする必要がある。